

# 3月定例会の日程変更について

議長 加藤貞一郎

3月議会定例会開会中に、県内において、はじめて新型コロナウイルス感染症の感染者が確認されたとの報告を受け、市議会として、日程4日目を以降の議会運営について協議した結果、議会に課せられた役割と責任を果すことを最優先と考え、議決案件を前倒しに審議し、その審議方法についても変更するなど、市民の皆様には予告なしに議会日程を変更をいたしました。皆様には、現下の状況を深くご理解いただき、ご協力賜りありがとうございます。そうした中、国民を不安の渦に巻き込み先行きも不透明な新型コロナウイルスの感染に対し一日も早い終息の日が来ることを心よりお祈り申し上げます。

予算  
常任委員会  
付託案件 1件

## 一般会計予算

令和2年度一般会計予算は、208億6千万円で、前年度当初予算より0.6%（1億2800万円）の減となる予算規模です。主な歳入となる市税は86億100万円となり、前年度より0.7%（6500万円）の減となります。主要投資的事業として、甲西中央橋の修繕、石部駅周辺整備、小中学校3校のトイレ洋式化の改修、甲西図書館修繕改修の4つの事業を実施するため、前年度より1億6千万円増の15億4千万円となっております。

イルス感染症の拡大防止措置として審査会場を議場に移し、審査期間を短縮して予算常任委員会を開催しました。

**問** 外国人相談窓口設置事業は国の交付金が財源となっているが持続可能ですか。

**答** 国の交付金がなくなつた場合はWeb会議システムについては利用状況に応じて利用料などの見直し、また有料の翻訳アプリを無料のものに変えるなど内容は見直していきます。

**問** 会計年度任用職員に係る予算が減額になつており、前年度の臨時職員の人数に変化はありますか。

**答** 令和元年度の臨時職員・嘱託職員は404人、令和2年度の予定は、会計年度任用職員は257人で、147人の減となっております。その内、13

6人が保育園・幼稚園・こども園などの再編による人数減です。

**問** 三雲駅および甲西駅の周辺整備について、放置自転車のトラブルは発生していませんか。

**答** 平成30年度の放置自転車の撤去数は約110件だったが、最初に徹底した事もあり今年度は激減しています。また、見回りの回数も減っています。

**問** 甲西中央橋の修繕工事の規模について

**答** 橋梁部全体の修繕を単年度で進めて行きます。

**問** 総合体育館の照明設備に関する予算について、国体開催に向けてどの様に準備を進めますか。

**答** 令和2年度は非常用照明・自家発電設備改修工事の設計業務を委託し、令和3年度に改修予定。また、トイレのバリアフリー化に

ついでに補助金を調べている段階です。

**問** 3月5日の本会議で否決とした議案第7号に関連する予算の内訳について

**答** 予算の内訳は、人件費84万円、賃金19万円、消耗品費6万円、燃料費93万円、光熱費148万円、修繕料14万円、委託料859万円、使用料及び賃借料3万円、以上で1226万円、そして賄材料費1764万円です。

**問** 4月から民間に移行する園に給食を提供するためには、どのような方法がありますか。

**答** 民間の給食業者から提供する方法となるが、今後、市幹部とも協議をしなければいけないが3月議会定例会終了後、議会において再度審議をしていただけないかと考えています。

**問** 再度審議をすると

した場合、期限はいつ頃ですか。

**答** 期限は3月中です。第7号議案の自由討議条例制定が否決となつた議案第7号の関連予算について、予算案を修正するか否かについて

・本来なら予算の修正で対応するのが原則ではあるが、平成30年3月議会定例会において、予算に関連する条例が否決となつたが、その際には当初予算での修正はせず、6月議会定例会の補正予算で減額した事例もあります。

・今予算では給食費の諸収入が歳入に上がっており、予算の総額を下げなければいけないので、そこまでの予算修正には踏み込まない方が良いと考えます。

・予算は修正せず原案